



訪れた人々は、頭上を覆い尽くす「ふじの花」にカメラを向けるなど、思い思いに楽しんでいました

甘い香りを漂わせ… 優美に咲く「九尺ふじ」が人々を魅了

5月上旬から中旬にかけて、白毫寺(市島町白毫寺)で、「九尺ふじ」が咲きそろいました。

長さ120mの藤棚にわたって、薄紫の花房を色鮮やかに垂らしていました。



参加者たちは、真剣な表情で講演を聴いていました

市民総がかりで推進する教育講演会

4月20日(土)、柏原住民センターで、「市民総がかりで推進する教育講演会」が開催されました。

遠阪自治協議会、幸世自治振興会、美和地区自治振興会のみなさんが、地域で子どもたちの学習を見守る「平成たんば塾」の取組みの成果を発表。また、「子どもの教育を支える地域の在り方」をテーマに、兵庫教育大学教職大学院客員教授の廣岡徹先生による講演が行われ、保護者・地域・学校それぞれが地域で子どもを育てることの大切さを考える機会となりました。

参加者募集!



毎月22日は

丹波市ノーマイカー通勤の日

STEP1

なぜ、ノーマイカー通勤なの?

市内で消費されるエネルギー量の約半分は、運輸部門(クルマ)で占められています。これは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)排出量の割合が高いことを示しています。身近にできることからこの問題に取り組みしましょう。

STEP2

どうやって取り組むの?

■実施期日/毎月22日(ただし、実施日を任意に定めることができます。)

■実施方法/徒歩・自転車・相乗り・公共交通機関などを利用し、出来る範囲でマイカー通勤を自粛します。

重点
アクション
DAY

- ① 7月5日(金)
- ② 11月22日(金)
- ★重点アクションDAYのみの参加も可。



—特典もあります—

- ① 公共交通機関利用料金を負担します(事業所・団体のみ対象)
- ② 駅前市営駐車場が無料になります(毎月22日)
- ③ e-CO₂(いい交通)ポイントを付与します
- ④ 丹波市建設工事入札の主観数値項目に適用されます

STEP3

さあ、はじめてみませんか?

いきなり通勤方法を変えるのは難しいかもしれません。

まずは、月1回からはじめてみませんか?

申込方法など詳しくは、市役所・各支所等に設置のチラシまたは市のホームページをご覧ください。

☎ 丹波市クールアースデー実行委員会
(環境政策課内) ☎ 82-1290



10キロ、5キロ、3キロ、ジョギングの部門に分かれ、2,591人が健脚を競いました



新緑の丹波路を2,591人が疾走! 「第26回丹波市三ツ塚マラソン大会」

5月12日(日)、三ツ塚史跡公園周辺をコースに、「第26回丹波市三ツ塚マラソン大会」が行われ、沿道からの声援を受けながら、2,591人が新緑の丹波路を駆け抜けました。



木の根橋で投句する参加者

田ステ女俳句ラリー 「母の日や男ばかりの受付に」

母の日の5月12日(日)、「第17回田ステ女俳句ラリー」が開催されました。

汗ばむ陽気のもと、参加者110人は、木の根橋や柏原藩陣屋跡などを巡りながら句を詠みました。

大賞の「ステ女賞」には、豊岡市泉町から参加の福伊英子さん(75)の作品「母の日や男ばかりの受付に」が選ばれました。



柏原地域(崇広小、新井小)の自然学校のようなす

①②焼き杉体験を楽しむ子どもたち。焼いた杉板をかわいくデコレーションしました③ドキドキの開校式④野外でカレーライズづくりに挑戦

- 自然学校も今年で26年目! - ドキドキわくわくの自然体験

5月8日(水)から柏原地域の小学校をかわきりに、市内の小学5年生が4泊5日で自然学校に入校しています。

この自然学校では、普段の学校生活を離れ、先生や指導補助員のお兄さんやお姉さんからいろんなことを教わります。

子どもたちは、野外炊飯やキャンプファイアー、カヌー体験など、自然とふれあう楽しさ、共同生活を通して友人や家族の大切さを感じ、自らの生きる力を伸ばしています。